

クエチアピン「ヨシトミ」

を服用される皆様とご家族の方へ

監修：関西医科大学 精神神経科学教室 教授 木下利彦



はじめに

統合失調症は、担当の医師との関わりやリハビリテーションに加え、お薬を中心とした治療を継続することで、症状を抑え、上手につきあっていくことができる病気です。

そのためには、毎日きちんとお薬を飲み続けることがとても大切です。

この冊子は、あなたがこれから毎日飲むクエチアピン「ヨシトミ」について説明しています。クエチアピン「ヨシトミ」を正しく知って、これからの治療に役立ててください。

クエチアピン 「ヨシトミ」 の特徴

- クエチアピン「ヨシトミ」は統合失調症のお薬です。
- クエチアピン「ヨシトミ」は幻覚や妄想などの「陽性症状」、意欲低下や喜怒哀楽の減少などの「陰性症状」を改善します。

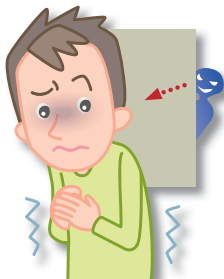
クエチアピン「ヨシトミ」は、 統合失調症の治療薬です

このお薬は、統合失調症の「陽性症状」と「陰性症状」を改善します。

陽性 症状

- 実際には聞こえない声が聞こえる(幻聴)、実際には見えないものが見える(幻視)など、実際には存在しないものを知覚する(幻覚)。
- 事実でないことを強く信じ込み、「誰かに見張られている」「自分の秘密が皆に知られる」などと思い込む(妄想)。
- なかなか自分の考えがまとまらず、話に一貫性がなくなる。
- 気分が不安定で、興奮しやすくなる。

など



陰性 症状

- 喜怒哀楽がとぼしくなる。
- 他人に関心がなくなり、引きこもり状態になる。
- 自発性が低下して、やる気が起こらない。
- 食事や身だしなみなど生活上大切な物事に対する注意力や関心が低下する。

など



クエチアピン「ヨシトミ」は、 ドパミンとセロトニンの両方に作用します

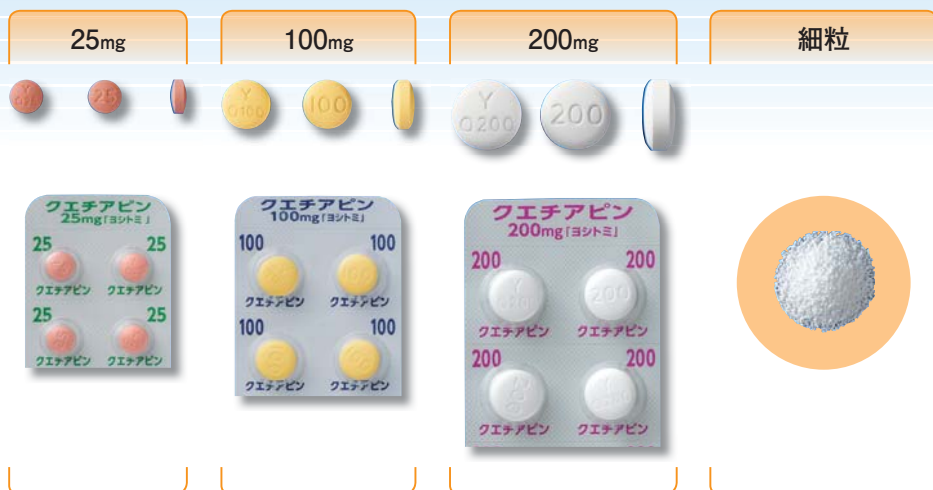
統合失調症の原因はよく分かっていませんが、ドパミンやセロトニンといった脳内物質の異常が関わっているとされています。このお薬はドパミンやセロトニンに作用し、陽性症状や陰性症状などの精神症状に効果を発揮します。

作用機序の図



クエチアピン「ヨシトミ」の種類と服用方法

このお薬には25mg・100mg・200mgの3種類の錠剤と細粒剤があります。あなたの症状にあわせて医師が種類を決めますので、指示されたとおりに服用しましょう。



お薬は毎日飲み続けることが大切です。自分の判断で量や回数を増減したり、飲むのを止めたりしないでください。

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。



クエチアピン「ヨシトミ」を服用する前に確認すること

次のような方は、このお薬を服用できない、あるいは慎重に服用する必要があるため、服用前に必ず担当の医師または薬剤師に相談してください。

● 糖尿病の方

● 糖尿病といわれたことのある方

このお薬を
服用できません

● ご親族に糖尿病になった方がいる方

● 血糖値が高い方

● 肥満傾向の方

● 体重が増加してきた方

糖尿病になりやすいため、
服用する前に
必ず医師または
薬剤師に相談
してください。



クエチアピン「ヨシトミ」を服用するときの 注意点

次のような方は、このお薬を服用するときに注意が必要です。

● 妊婦または妊娠の可能性がある方、 授乳中の方

妊婦または妊娠の可能性のある方は医師に相談してください。また、授乳中の方は授乳を中止してください。



● 自動車の運転や機械の操作をする方

眠気、注意力・集中力・反射能力の低下が起こることがありますので、このお薬を飲んでいる間は、自動車の運転や危険を伴う機械の操作は避けてください。



● お酒を飲む方

お薬の作用を強めることがあるので、飲酒は避けてください。



● 他のお薬を飲むとき

お薬の組み合わせによっては、このお薬の作用が強く出たり、弱まったり、または副作用が出たりすることがあります。

薬局でお薬を購入するときや他の医療機関を受診するときには、必ずこのお薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

クエチアピン「ヨシトミ」の服用中に 気をつける症状（副作用について）

主な副作用として、不眠、眠気、不安や焦燥感、けん怠感が報告されています。また、飲みはじめてからしばらくの間、たちくらみやめまいが起こることがあります。このような症状が現れたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

特に気をつける 副作用

特に気をつける副作用とその主な自覚症状を下記に示します。このような症状が現れたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

高血糖、糖尿病性ケトアシドーシス、糖尿病性昏睡

- 血糖値の上昇
- 激しいのどの渇き
- よく水を飲む
- 尿が多く出る
- 尿の回数が多い
- 体重増加



低血糖

- 脱力感
- 体がだるい
- 冷や汗
- 手や指のふるえ
- 眠気
- 意識がもうろうとする

悪性症候群

- 動けない
- しゃべれない
- 強度の筋肉のこわばり
- 飲み込みにくい
- 脈が速くなる
- 血圧の上昇あるいは低下
- 汗が出る
- 38℃以上の発熱



横紋筋融解症

- 筋肉痛
- 脱力感
- 褐色尿
- ミオグロビン尿

けいれん

- ひきつけ
- けいれん発作

無顆粒球症、白血球減少

- 発熱
- のどの痛み

肝機能障害、黄疸

- 体がだるい
- 食欲不振
- 皮膚や白目が黄色くなる
- 尿の色が濃くなる



麻痺性イレウス

- 食欲不振
- 吐き気
- 嘔吐
- 著しい便秘
- おなかがふくれて、ひどく張る

遅発性ジスキネジア

- 意思に反して口をとがらせたり、舌を出し入れする
- 意思に反して体が動く



肺塞栓症、深部静脈血栓症

- 息切れ
- 胸の痛み
- 手足の痛み
- 手足や体のむくみ

アカシジア(静座不能症)

- 体や足がそわそわして、じっと座ってられない
- じっと立っておれず、足踏みしたり、歩き回ったりする



高プロラクチン(乳汁分泌ホルモン)血症

- 女性 乳汁が分泌される
- 男性 女性のような乳房になる
- 女性 月経不順・無月経になる
- 男性 性欲が減退する

上記以外にも気になる症状が現れたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。



お薬を飲み忘れたら？

決して2回分を一度に飲まないでください。気がついたときに1回分を飲んでください。ただし、次のお薬の時間が近いときは1回とばして、次の時間に1回分を飲んでください。



多く飲んでしまったら？

目が覚めない、静かになる、脈が速くなる、めまい・ふらつき、体がだるいなどの症状が現れる可能性があります。このような症状が現れた場合、医師に相談してください。



お薬が残ってしまったら？

お薬が残った場合は、薬局や医療機関に相談してください。絶対に他の人に渡してはいけません。



お薬を保管するときの注意は？

直射日光や湿気を避けて、室温（1～30℃）で保管してください。また、子どもの手の届かないところに保管してください。

お薬と上手につきあっていくために

長い期間、お薬を飲み続けることは大変です。しかしお薬を中断すると、十分な効果がみられないばかりか、再発することもあります。お薬と上手につきあうためには、患者さん本人だけでなく、ご家族や周囲の方のサポートも大切です。

お薬が中断される主な理由

- 飲む必要がないと思う
 - ・ 治ったと思う
 - ・ 幻覚で「薬を飲むなと命令された」
とか「薬は危険」だと思い込む
- うっかり飲み忘れてしまう
- 飲み方が分からない
- 副作用が気になる

お薬を飲む目的や飲み続ける理由をよく知しましょう

このお薬は、現在みられる症状を改善し、再発を抑制する効果があります。そのため、症状が改善しても飲み続ける必要があります。

自分にあった治療方法を担当の医師に相談しましょう

効果に疑問を感じるとき、副作用が心配なときはもちろん、お薬の味やにおいに抵抗があるとき、飲む回数や時間に不便を感じるときなども相談しましょう。

飲み忘れや飲み間違いを防ぎましょう

飲み忘れや飲み間違いは、お薬の中断や症状の再発につながるものが少なくありません。ピルケースを利用したり、アラームをセットするなど工夫してみましょう。

ご家族や周囲の方のサポートが大切です

不安や興奮が強い場合には、定期的にお薬を飲むのが難しいことがあります。飲み忘れや飲み間違いが起らないようチェックしてもらったり、あなたが感じていることを聞いてもらうなどして、ご家族や周囲の方にサポートをお願いしましょう。



吉富薬品株式会社

ニプロESファーマ株式会社

● 医療機関名：

● 主治医名：

● 薬剤師名：
